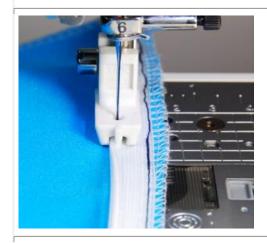


ミシンの押さえをコンシールファスナー押さえに替える。 このコンシールファスナー押さえは一般的な家庭用ミシンであれば数百円で購入ができます。

お洋服を作る人は1つ持っておくと便利ですよ。

左側は軸から替えるタイプ、右は後のボタン押して押さえ を交換するタイプ用

コンシールファスナー押さえはこのように裏側に溝が入っています。



この溝にファスナーのムシ(レール部分)を入れて縫うと、ファスナーのムシのそばギリギリを縫うことができます

そして開きどまりまで縫います

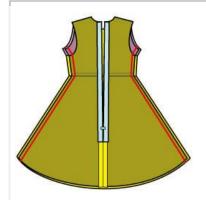


前見頃を前スカートに合わせて縫ってください。



見頃を起こして縫い代を押さえるために表から縫ってください。

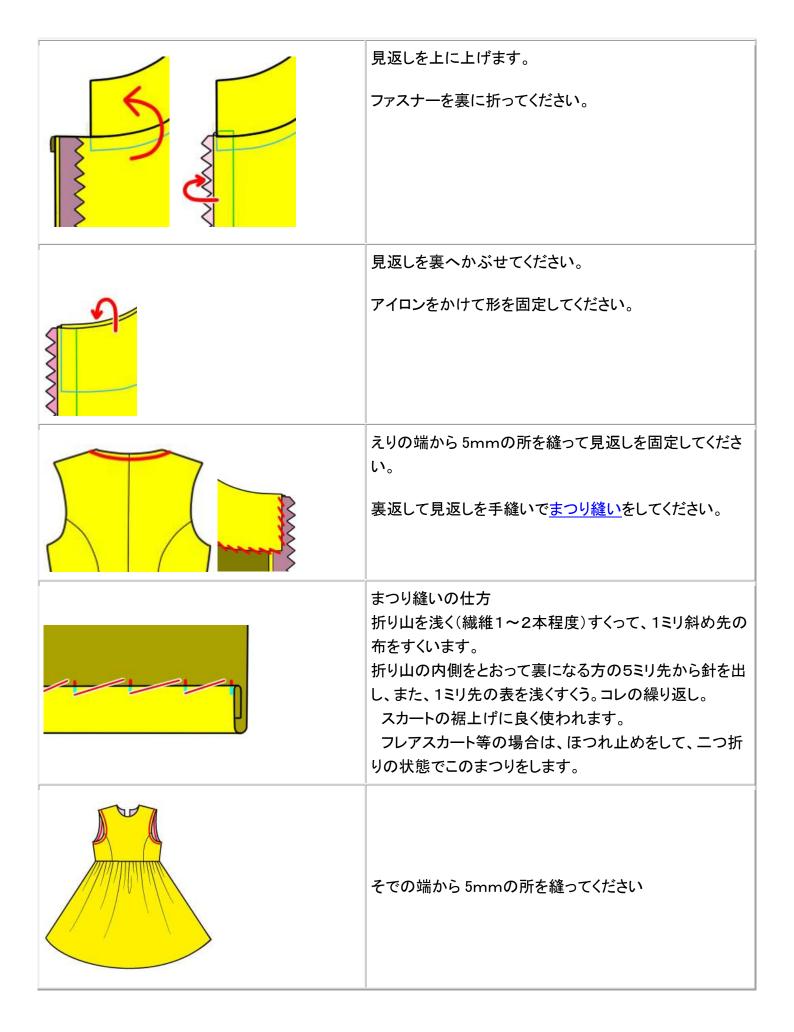
縫い代は見頃側に折ってください。

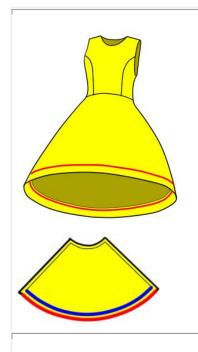


前見頃と後見頃を表同士が内側になるように重ねて肩と脇を縫ってください。



アイロンで縫い代を左右に折ってください。





すそを縫ってください。

すその縫い代はカーブのため、端の部分(赤い部分)と 出来上がりの部分(青い線)では、端線の方が長いで す。

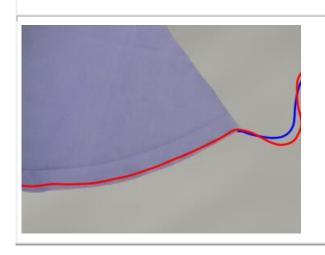


アイロンで出来上がり線で折る。

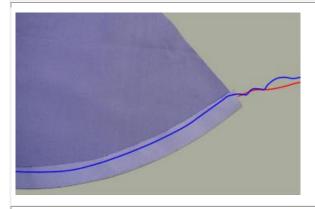
そのまますそ上げをすると、<mark>端の方</mark>が出来上がりの長さより長いので、しわがよったり綺麗にすそ上げが出来ません。



このように長さの差がだぶつきになります。



すそから3~5mmくらいの所に、ギャザー寄せをする。 ギャザー寄せの仕方を参照下さい



下糸(ミシンのボビン側の糸)を引っ張りながら縮める。

均等に縮めながらアイロンを掛けるとこのように綺麗に 落ち着きます。

※カーブのきつい場合は多少ダブつきます。



表替えしたところ。

このようにギャザーを絞りながらアイロンを掛けると表から見て変なしわがよったりせず綺麗に仕上がります。



これで縫えばすそ上げ完了です。



カギホックを付けてください。

## カギホックの付け方

仕上げに縫い代にしっかりアイロンをかけて完成です。 仕上げのアイロンはしわをのばすよりも、縫い代にしっか り折り目をつけることが重要です。

## 必要な材料

表布、接着芯、コンシールファスナー52 c m以上のもの カギホック 1 組

## お勧めの生地

綿シーチング・ブロード しわになりやすいですが色柄の多い生地です。

おうちでしっかりアイロンをかけていくなら、素敵なものが作れます。ただし透けやすいので下にペチコートやスリップドレスが必須です。

ポリエステルサテン パーティードレスや、発表会のお洋服など、やわらかいドレープ (ひだ) のお洋服を作りたいならサテンで作ってもかわいいですね。光沢が強すぎる場合は上に一枚オーガンジーを重ねて作ってもいいかもしれません。

ポリエステルアムンゼン。シルデューデシン やわらかい風合いの、光沢のないワンピースにしたいのであればこちらもオススメ ポリエステルはしわになりにくく、軽いワンピースが作れますよ